

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
福島市土湯温泉町地区

令和3年3月

福島県福島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	拠点施設利用者	人/年	19,436	23,300	32,200	確定 見込み ○	○	あり なし	35,472	H31年3月	○	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	集客拠点施設のイベントと各施設の連携した取り組み効果は評価できる。
指標2	歩行者通行量	人/日	1,522	1,900	1,916	確定 見込み ○	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	東鴉川沿いの溪流から滝の吊橋の遊歩道を訪れた来街者が新たな集客拠点施設を回遊する新ルートができたことは評価できる。
指標3	観光入込客数	人/年	154,890	193,000	205,000	確定 見込み ○	○	あり なし	217,771	H31年3月	○	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	集客拠点施設のイベントと各施設の連携した取り組み効果は評価できる。
指標4						確定 見込み		あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み							<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み							<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み							<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	温泉街の賑わい創出	集客拠点施設を活用した持続可能な取り組むための組織として、「土湯温泉町地区まちづくり協議会」を発展的な組織検討する。	土湯温泉の持続可能な取組みとするため、「土湯温泉町地区まちづくり協議会」を再編し新たにスタートをした。	新たな駐車場整備と拠点駐車場(観光交流センター)からの温泉街までの誘導と新たなコンテンツの検討が必要。
	温泉街の賑わい持続	集客拠点施設を活用した持続可能な取り組むための組織として、「土湯温泉町地区まちづくり協議会」を発展的な組織検討する。	土湯温泉の持続可能な取組みとするため、「土湯温泉町地区まちづくり協議会」を再編し新たにスタートをした。	集客拠点施設の利用者を増やすイベント開催や広報等の情報発信や花を活かした来街者を飽きさせない・おもてなしの取組みを検討する。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	県道の路面破損による温泉街の景観改善	県道を中心に路面の美装化等に関する景観改善の協議を開始した。	令和元年度には数回協議を実施した。	これまでに整備したコンセプトとの調和が図られるものとする。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項